

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地である姉妹都市の宮城県白石市。今なお大地震の爪跡を残しています。
発生から1年を迎えるにあたり、市民の皆さんに防災意識を高めてもらうとともに、復興支援を目的として市民視察を実施します。

海老名市都市間交流協会主催 姉妹都市白石市市民視察の参加者募集

〒 海老名市都市間交流協会（市民協働課内） ☎ (235) 4794



▲地震直後の白石市の様子（左：白石市議場 右：白石市街）

視察内容 ※すべてバスでの移動となります。

3/11 (日)	・市役所発〔7時〕 ・白石市内視察（被災した白石城、碧水園など） ・小原温泉（旅館かつらや）宿泊
3/12 (月)	・小原温泉発 ・白石市復興支援事業（復興支援バザーへの参加ほか） ・周辺被災地見学 ・市役所着〔20時ごろ〕

海老名市都市間交流協会とは…
宮城県白石市・北海道登別市と海老名市、3市でのトライアングル交流を、行政だけではなく、市民同士による交流を深めるために組織された協会です。

日程 3月11日(日)～12日(月)

費用 11,000円 / 1人

▶上記は「湯けむり交流支援助成制度」を利用する場合の額です。本年度中、すでに同制度を利用し、白石市で2泊した方は3000円の増額となります。
▶内訳：貸切バス代、宿泊代1泊2食、昼食代2回、施設入場料、旅行傷害保険代など

対象 海老名市民および
海老名市都市間交流協会会員

※いずれも18歳以上の方

最低
催行人員 45人

※申し込みは2人以上5人まで（1人は不可）

締切 1月20日(金)必着

※出発の3日前よりキャンセル料金がかかります。



東日本大震災復興祈願
海老名の元気を東北へ！

申し込みは、はがきで！

オモテ	ウラ
50 243-0492 海老名市 勝瀬175-1 海老名市 都市間交流協会	①代表者氏名 ②住所(送付先) ③性別 ④生年月日 ⑤電話番号 参加者全員の 氏名と②～⑤

和風揚げの参加者も募集中 「えびな風揚げまつり」を開催します

〒 文化スポーツ課 ☎ (235) 4797

3尺風をはじめとする和風が一斉に揚げられ、海老名の空を彩ります。澄み切った青空に優雅に揚がる風を眺めながら、1日をのんびり過ごしてみませんか。

また会場には、軽食などのブースのほか、その場で作れる簡単風教室のコーナー（材料がなくなり次第終了）も用意します。ぜひ、ご家族でお越しください。
▼日時 1月22日(日)10時～
▼会場 県立相模三川公園スポーツ



▲えびな風教室の様子



▲和風

ツ広場
▼内容 「えびな風教室」参加者が作成した3尺和風と、左記募集の一般参加和風を揚げます。

【和風揚げ参加者を募集】

▼対象風 和風（うなり・けんか風は除く）
▼申し込み 住所・氏名・電話番号・風の仕様を、文化スポーツ課へ連絡してください。1月18日(水)締め切り。

市営住宅の入居者を募集します

5年間の期限付き入居となります。収入基準などの申込資格があります。

【募集住宅】 いずれも各1戸

・ニューフロラ（子育て世帯）
住所Ⅱ中野一丁目21番30号
・市営中新田住宅（その他の世帯）
住所Ⅱ中新田二丁目20番12号

家賃は各住宅ごとに設定。詳細を記載した「募集のしおり」は、1月25日(水)から都市整備課で配布します。

▼申し込み 1月25日(水)～2月3日(金)（土日を除く）に同課へ。

※書類審査後に公開抽選、実態調査を行います。

〒 都市整備課 ☎ (235) 9606



便利です！
「えびなメールサービス」

登録は doc2.i@ofajp まで空メールを送信。詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

申込資格

- ①申込者が成人であること。
- ②夫婦または親子を主体とした家族であること（単身者不可）。
- ③継続して1年以上市内に在住または在勤していること。
- ④世帯全員の月収入合計額が15万8000円以下（高齢者、障がい者世帯などは21万4000円以下）であること。
- ⑤市税などを滞納していないこと。
- ⑥住宅などの不動産を所有していないこと。
- ⑦現在入居の住宅に明確な困窮理由があること。
- ⑧入居に伴い入居者と連帯する保証人(一人)がいること。
- ⑨世帯全員暴力団構成員、準構成員でないこと。
- ⑩ほかの居住者と円滑な共同生活ができ、市営住宅条例などを遵守できること。

子育て世帯とは…	高校生以下の子どもがおり、満50歳未満の親がいる世帯
その他の世帯とは…	子育て世帯以外の世帯